

2021年4月6日（火）

新型コロナウイルス感染症特別シンポジウム（概要）

2019年12月、中国武漢で発生したとされる新型コロナウイルス感染症は、その後本邦では1度の全国を対象とした緊急事態宣言、そしてその後地域を限定した緊急事態宣言を経て、現在新規感染者の再度の増加が懸念されている状況です。一方、医療者へのワクチン投与が開始され、4月から高齢者のワクチン接種が開始されるところです。

そこで、信州公衆衛生学会の会員ならびに行政等の専門職の方々を対象に、新型コロナウイルス感染症に関する現状と今後の展望について考える特別シンポジウムを下記のとおり開催しますので、ご参加ください。

記

開催日時：4月25日（日） 午前10時～12時

開催方法：Zoom（オンライン開催のみ）

対象者：信州公衆衛生学会員、各専門職

参加費：無料

内容

座長 野見山哲生（信州大学医学部衛生学公衆衛生学教室、
信州公衆衛生学会 理事長）

1. 新型コロナウイルス感染症の発生状況と保健所の対応
小林良清（長野市保健所、信州公衆衛生学会 副理事長）
2. 新型コロナウイルス感染症の現状認識と今後の対応
金井信一郎（信州大学医学部附属病院感染制御室 副室長、
長野県クラスター対策チーム 統括アドバイザー）
3. 職域における新型コロナウイルス感染症の対策と現状
仲佐美鈴（日置電機株式会社）
4. 信州大学における新型コロナウイルス感染症への対応
森田洋（信州大学総合健康安全センター）
5. 市町村における新型コロナウイルス感染症の現状認識と今後の対応
小松信子（東御市健康福祉部健康保健課長）
6. 歯科診療における新型コロナウイルス感染症の現状と課題
新津恒太（長野県歯科医師会 常務理事）

申込み先：s_kouei@shinshu-u.ac.jp までメールでお申込み下さい。

件名に【信州公衆衛生学会 特別シンポジウム申込】とし、
メール本文に、信州公衆衛生学会会員種別（会員・非会員）、所属団体、名前、
連絡先（メールアドレス）、連絡先（電話番号）を記入ください。

以上